アズワンの分光光度計

紫外～可視光をサンプルに照射して透過率/吸光度を測定できます。

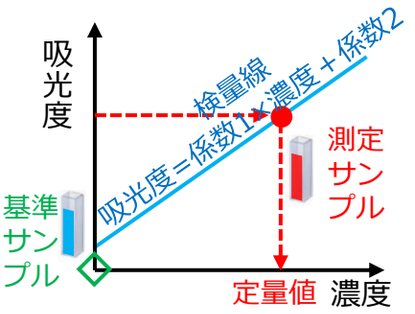
分光光度計でできること

1. 濃度測定（定量分析）

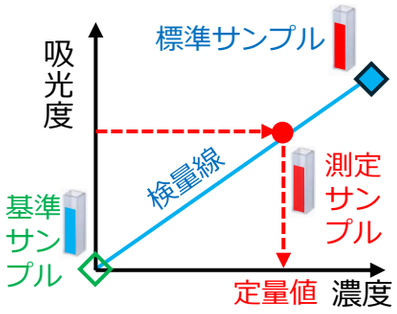
吸光度と濃度の関係がわかります。

係数指定または既知濃度の標準サンプルで検量線を作成し、測定サンプルの濃度を定量できます。上位機種は多点検量線の作成や複数波長を使用した測定、更にDNA/タンパク質の定量が可能です。

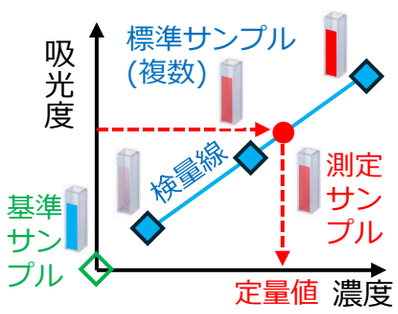
化学や医学、薬学の研究、製品の工程・品質管理等に利用されます。



濃度測定ー係数指定検量線



濃度測定ー1点検量線



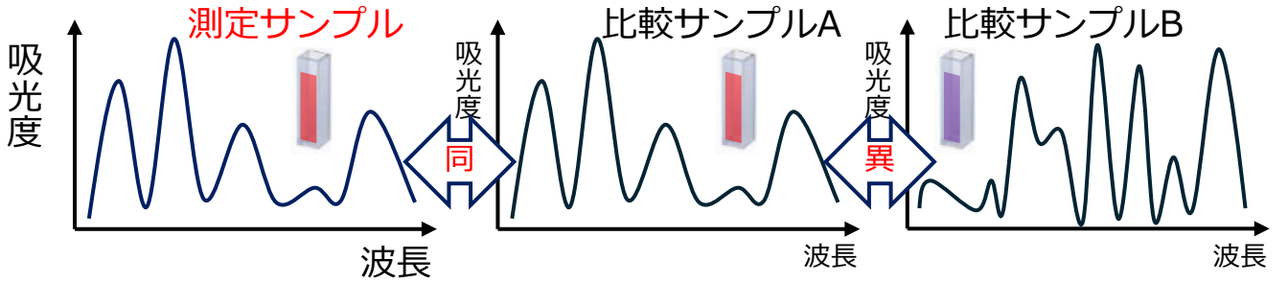
濃度測定ー多点検量線

2.スペクトル測定（定性分析）

吸光度と波長の関係(スペクトル)がわかります。

スペクトルは物質の種類や状態により固有のスペクトルを示すので、比較サンプルのスペクトルと測定サンプルのスペクトルを比較することでサンプルの定性や状態変化がわかります。

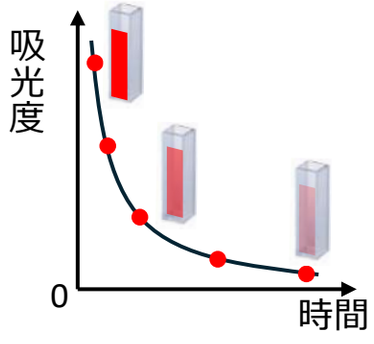
化学や医学、薬学の研究、製品の不良解析などに利用されます。



3.経時変化測定（反応速度分析）

吸光度と時間の関係がわかります。

物理化学での反応機構研究や工場での反応時間管理などに利用されます。



アズワン分光光度計ラインナップ

2025年
4月現在

アズワンの分光光度計はご要望に応じて選択いただけます。

測定波長は可視光のみか、紫外＋可視光が必要ですか？
どのような測定が必要ですか？
高精度、高安定性が必要ですか？
データの外部出力は必要ですか？
日本語表示は必須ですか？

できること	透過率/吸光度測定 濃度測定		透過率/吸光度測定 濃度測定 スペクトル測定		透過率/吸光度測定 濃度測定 スペクトル測定 経時変化測定 DNA/タンパク質の定量分析	
外観						
品番	1-1814-21	4-523-11	4-2874-01	4-3910-01	1-2942-01	1-2938-01
型番	ASV11D-H	ASUV-1100	ASV-S3	ASUV-SP3	ASUV-3100PC	ASUV-6300PC
品名	分光光度計	紫外可視 分光光度計	可視分光光度計 (波長スキャンタイプ)	紫外可視 分光光度計 (波長スキャンタイプ)	紫外可視 分光光度計 (シングルビーム)	紫外可視 分光光度計 (ダブルビーム)
測定波長	325～1050nm	198～1050nm	320～1100nm	190～1100nm	←	←
適応セル	溶液セル (付属品: 光路長10mm, 外寸12.5×12.5×45mm)	←	←	←	←	←
スペクトルバンド幅	4nm	←	←	←	2nm	1nm
波長精度	±1nm	←	←	←	0.5nm	0.2nm
波長再現性	0.5nm	←	←	←	0.3nm	0.2nm
測定方式	シングルビーム	←	←	←	←	ダブルビーム
測定精度	透過率 /±0.5%T	←	←	←	←	透過率 /±0.3%T
迷光	0.2%T (360nm)	0.2%T (220,360nm)	0.05%T (360nm)	0.05%T (220,360nm)	←	0.04%T (220,360nm)
安定度	0.004A (500nm)	0.001A (500nm)	0.002A (500nm)	←	0.0008A (500nm)	0.0003A (500nm)
検量線作成法	係数指定 1点	←	係数指定 多点	←	係数指定 1点 多点	←
検量線	一次式-原点通過 一次式	←	一次式-原点通過 一次式 二次式	←	一次式-原点通過 一次式 二次式 三次式	←
定量に使用できる波長	単波長	←	単波長 二波長-差/比	←	単波長 二波長-差 三波長	←
外部出力	無し	←	USBメモリー (CSV, TXT形式)	←	USBメモリー (付属ソフトウェア専用データ) PC接続と解析 (専用データをCSV，TXT形式へ変換可能)	←
表示言語	日本語	←	←	←	英語	←